

平成26年度 行政評価事業別シート

	実計対象	<input type="checkbox"/>	評価対象	<input checked="" type="checkbox"/>	新規	<input type="checkbox"/>	完了事業	<input type="checkbox"/>	ゼロ予算事業	<input type="checkbox"/>	担当者	永井 毅
	全体計画						経費区分		-		内線	3625
事務事業名	4322 体育施設管理事業											
所 属	130500 市民共創部・生涯学習スポーツ課											
施 策	04022100 スポーツ活動の充実											
予算科目	会計	01 一般会計										
	科目	100702 教育費・保健体育費・体育施設費										
	事業	010000 体育施設管理事業										
事業目的						事業概要・効果						
市民の体育・スポーツのニーズに対応した体育施設の貸し出し及び施設整備を行い、社会体育の振興と健康・体力づくりの向上を図る。						体育施設の予約受付、調整等を実施し、市民、市外からの合宿・大会等に貸し出し及び施設の適切な管理、整備を行い、社会体育の振興と健康・体力づくりを進める。						

PLAN-DO

年度実績及び予定

平成22年度 実績	平成23年度 実績
柔道場畳入替 3,569千円、 墨坂庭球場フェンス改修 6,573千円 弓道場屋根塗装 6,783千円 臥竜公園庭球場整備 1,869千円 体育施設管理業務委託 10,460千円 など	臥竜公園庭球場人工芝化工事 58,202千円 北部体育館避難階段設置 5,292千円 臥竜公園庭球場他4箇所トイレ洋式化工事 4,943千円 体育施設管理業務委託 10,938千円 施設管理用車両購入 1,024千円 など
平成24年度 実績	平成25年度 実績
北部体育館トイレ改修（設計含） 12,259千円 野球場周辺整備工事（設計含） 9,230千円 北部体育館多目的広場整備工事（用地費、設計等含） 36,600千円 体育施設管理業務委託 11,702千円など	野球場周辺整備工事（繰越分） 14,927千円 北部体育館多目的広場整備工事（繰越分） 33,479千円 臥竜公園庭球場整備工事 3,307千円 体育施設管理業務委託 11,277千円など
平成26年度 予定	平成27年度 予定
野球場電気設備更新など修繕料 9,000千円 体育施設管理業務委託 12,545千円など	

指標名	体育施設年間延利用者数				
算式	430,000				単位 人
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標	430,000	430,000	430,000	430,000
	実績	425,507	465,907	427,740	
指標選定の理由	スポーツ活動の指標として選定				
最終年度目標の根拠	人口が減少していく中で、スポーツ人口の増加をめざす H22年度実績値 約2.6%増				
指標名					
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					
指標名					
算式					単位
年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
目標値	目標				
	実績				
指標選定の理由					
最終年度目標の根拠					

事業費

(単位：千円)

		平成25年度 決 算	平成26年度 予 算
事業費		102,708	59,441
特定財源	国庫支出金	0	0
	都道府県支出金	0	0
	地方債	0	0
	その他	0	11,198
一般財源		102,708	48,243
人員数(人)	正規職員	0.9	1.0
	嘱託職員	2.0	2.0
	臨時職員	1.0	1.0
人員コスト	正規職員	6,172.2	6,858.0
	嘱託職員	5,450.0	5,450.0
	臨時職員	1,177.0	1,177.0
	計	12,799.2	13,485.0
市民一人当たりの経費		2.2	1.4
総額		115,507.2	72,926.0

(単位：千円)

平成25年度決算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	22,591	体育施設電気料 9,033、上下水道料 1,851、修繕料 9,501 など
13節 委託費	20,555	シルバー人材センター施設管理業務委託料 18,726、除雪委託料 642、電気保安業務委託料 336 など
15節 工事請負費	48,406	北部体育施設多目的広場整備 33,479、野球場周辺施設整備 14,927など
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	11,156	

(単位：千円)

平成26年度当初予算 事業費の内訳		
主な節	金額	内容
8節 報償費	0	
11節 需用費	23,100	体育施設電気料 9,546、上下水道料 2,050、修繕料 9,000 など
13節 委託費	22,968	シルバー人材センター施設管理業務委託料 18,443、除雪委託料 290、電気保安業務委託料 347 など
15節 工事請負費	0	
19節 負担金補助及び交付金	0	
その他	13,373	

CHECK

個別評価		
項目	評価観点	評価内容
必要性	<ul style="list-style-type: none"> 市民の生命・財産を守るため市が実施することが必要不可欠な事業であるか 行政内部の管理運営上必要な事業であるか 市が主体となり実施すべき事業か 法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか 目的は結果（施策の目指す理想）に結びついているか 	高い
評価コメント	体育施設は、災害時の避難所等に指定されており、非常時の市民の安全確保とともに、スポーツ振興のために適切な維持管理が必要である。	
有効性	<ul style="list-style-type: none"> 事業の成果は上がっているか 目標に対する達成度は十分か 市民生活上の課題解決に貢献しているか 行政内部の管理上の課題解決に貢献しているか 事業の目的が達成できるような事業内容になっているか 	有効
評価コメント	北部体育館の多目的広場整備、市民体育館床改修など、利用者が安全・快適に施設を利用し、スポーツを楽しむ、体力・健康増進のために役立っている。	
効率性	<ul style="list-style-type: none"> 成果を落とさずにコストを削減する方法はあるか 効率性向上に努めているか 使用料などの受益者負担や補助対象事業の範囲など、財源確保の余地はないか 	やや向上
評価コメント	条例に基づき使用料の負担を利用者にいただいている。	

振り返り（決算年度の取組み課題）

野球場周辺の施設整備工事（H24年度繰越事業）を実施し、利用者が安全・快適に施設利用ができるよう整備を図った。北部体育館の多目的広場整備、既存駐車場の舗装を行い（H24年度繰越事業）、避難所としての防災機能の強化と利用者の利便性の向上を図った。
どの体育施設も老朽化しており、適切な維持補修に努めていく必要がある。

ACTION**1次評価****2次評価**

次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続	次年度以降の方向性	総合計画に沿って継続
総合評価コメント		2次評価コメント	
社会体育の振興及び市民の健康づくり、体力づくりを進めるため、継続して社会体育施設の適切な維持管理を行う必要がある。		同左	

外部評価

次年度以降の方向性	
外部評価コメント	